

学校通信

2

2019 FEB
第 190 号

学校生活における大切なお知らせです

INDEX 目次

- メッセージ・・・・・・・・・・ ②
- スケジュール
 & インフォメーション・・・・ ③
- 学校からのお知らせ・・・・・・ ③
- 教務部からのお知らせ・・・・・・ ④
- 生徒支援からのお知らせ・・・・・・ ⑤
- 特別活動・・・・・・・・・・ ⑤
- 進路支援からのお知らせ・・・・・・ ⑥
- 事務室からのお知らせ・・・・・・ ⑦
- YMCA からのお知らせ・・・・・・ ⑦
- 今月の聖句・・・・・・・・・・ ⑧

ENCLOSURE 同封物

< 全年次 >

- ☆さかい場 Café の案内
- ☆校外での芸術鑑賞等の案内
- ☆ピンクシャツデーの案内

< 1・2 年次 >

- ☆進路からの案内
- ☆2019 年度前期
 各コース受講者募集の案内

< 2 年次 >

- ☆働くルールブック

- ホームルーム (3 月卒業生除く) : 3/15(金)
 - 前期講座登録 : 3/19(火)、20(水)、22(金)、25(月)
- (年次別・担任と予約の日程)



学院高校 LINE
QR コード

学校通信はバックナンバーを含め、ホームページで閲覧できます。
<http://www.ymcagakuin.ac.jp>
Facebook も更新中です！「YMCA 学院高等学校」で検索してください！！

メッセージ ～ 2 月の言葉 ～

2 月、YMCA はピンクシャツデー(※)に取り組んでいます。いじめを考えると、一人の生徒が書いた文章を思い出します。

“中学の頃は学校の 9 割が敵のような感覚でした。正直言ってあまり覚えていません。と言うよりは嫌なことのほうが多いような気がし、思い出したくもないです。もう一度、学校生活をやり直したい、と思い YMCA に入りました。大きな校舎、設備、グラウンド、進学率、そんなものより、仲間が欲しかったのです。そう、楽しい仲間とふれあう学生生活を...”

つらい思いはどれほど子どもたちの心をむしばむのでしょうか。また誰かをいじめ続けたいと自分がいじめられるのではないかという恐怖を感じている子どももいます。良い意味で、人は人、自分は自分と思えて、いじめにも無関心でなく、適度な距離感を保ちながら同じ空間で過ごす。本校のような学習スタイルの心地良さは、そんなところにもあるのでしょうか。

本校では、ピンクシャツデーには特に LGBT(レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー)のことを考える機会としています。「足が太い」「目が小さい」と悩むことはありますが、自分の身体全部に違和感や嫌悪感があるということは、想像を絶する苦しみだと思えます。にもかかわらず心無い言葉や好奇の視線を受けることがある。自分の部屋以外に、仲間と適度な距離を保ちながら、自分が自分でいられる「居場所」が増えるよう、適度な距離感でお互いの在り方を認め合うことを体験の中

から、生徒たち自らが実践して創ってほしいと願います。

旧約聖書イザヤ書 43 章 4 節に「私の目には、あなたは高価で尊い。」とあります。神は私たち一人ひとりをありのまま受け止め、しかも大切だと言われます。そこではそれぞれの違いなど、何の問題にもならないでしょう。いじめの原因の一つが、少数者の違いを認めることができないのであるとするならば、それは悲しいことです。神様はジェンダーのカテゴリーを超え、その人としての価値を認めてくださっているのですから。

(校長 鍛冶田千文)

(※)ピンクシャツデー

2007 年、カナダの学生 2 人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのシャツを来て登校した少年が「ホモセクシュアルだ」といじめられました。それを聞いた二人の学生が 50 枚のピンクのシャツを購入し、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と呼び掛けました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に着けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。カナダでは毎年 2 月最終水曜日が Pink Shirt Day として定められ、現在では 70 ヶ国以上の国で活動が行われています。

スケジュール & インフォメーション

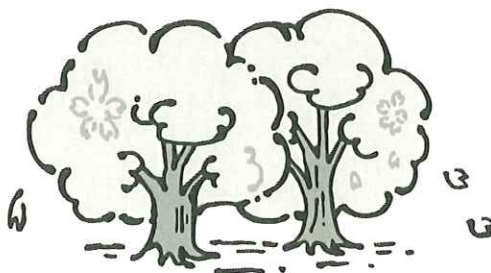
2/17~3/30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
17	18	19	20	21 ・再テスト ・再テスト課題提出 締切日 17時必着	22	23 ・ピンクシャツデー トークショー 14:00~16:00
24	25	26	27 ・ピンクシャツデー クラフトイベント 天王寺にて ①10:30~11:30 ②13:30~14:30	28	3/1	2
3	4	5	6	7	8 ・後期卒業礼拝	9
10	11	12	13	14	15 ・ホームルーム 現3年次 10:00~10:40 現1,2年次 11:40~12:20 ・現1,2年次 進路ガイダンス 12:30~13:15	16
17	18	19 ・現2,3年次 講座登録	20 ・現2,3年次 講座登録	21 春分の日	22 ・現1年次 講座登録	23
24	25 ・現1年次 講座登録	26	27	28	29	30

学校からのお知らせ 一斉連絡網（さくら連絡網）登録のお勧め

重要

- 2019年2月より一斉連絡網（さくら連絡網）を導入しております。
- 学校から保護者・生徒の皆さんへの連絡や案内がライン・スマホ等でスムーズにできますので、ぜひご登録くださいますようお願いいたします。
- 1月の学校通信に登録用紙を同封しております。ご不明な場合は担任までお申し出ください。



教務部からのお知らせ

卒業予定者で「卒業認定の特例」申請者および卒業予定者の人へ

- 追加講座を登録している人は、登録した講座を受講し、必ずテストを受験するように、再度確認をしてください。
- 特別活動の参加時間数が不足の人は、早急に充足させてください。([学校通信]12月号・1月号および今月号の「特別活動のお知らせ」参照)
- 卒業予定者で、まだ特別活動の参加時間数が30時間に足りない人は、2月27日(水)17時までに、特別活動の報告申請書を提出してください。

2018年度 後期卒業礼拝

- 日 時：3月8日(金) 11:00～
- 場 所：大阪 YMCA 会館 (大阪市西区土佐堀 1-5-6)
 ※卒業決定者には、2月28日(木)に詳しい案内を発送します。(会場は本校ではありませんので、お間違えないように願います。)

ホームルームと2019年度前期講座登録について

- 日 程：3月15日(金) 在校生全員対象(3月卒業生を除く)
- 上記のホームルームでは「2018年度後期の成績表」をお渡し後、次年度前期の講座登録(受講する講座の申込み)の説明があり、「担任と講座登録する日時の予約」をしてください。
- ホームルームを欠席した場合は、必ず担任と連絡をとってください。
- 2019年度前期の講座登録は担任と予約した時間に行います。(講座登録は特別活動1時間)
 現2・3年次：3月19日(火)・20日(水)
 現1年次：3月22日(金)・25日(月)
- ※2019年度の施設設備費を期日[3/13(水)]までに納入しないと次年度の講座登録はできません。
- ホームルームの日に、次年度前期開講予定講座のうち、注意を要する講座内容の説明会を行います。また、グローバル・健康スポーツ・進学・マイスペ⁺(プラス)各コースの説明会も行います。できるだけ出席してください。
- ホームルームと開講講座の説明会の時間は次表のとおりで、教室は当日掲示します。
 (ホームルームは特別活動1時間)

時 限	時 間	ホームルームと講座の説明会
3月15日(金)	10:00～10:40	今期卒業しない3年次生 3A 3B 3C 3D 3E 3F 3I 3M
	11:50～11:30	次年度前期の開講講座の説明会 * グローバル・健康スポーツ・進学・マイスペ ⁺ (プラス)コースの説明も行います (特別活動にはなりません)
	11:40～12:20	1A 1B 2A 2B 2C 2M
	13:00～14:00	1L 1M 1Y 2Y

生徒支援からのお知らせ

保護者交流会「ほごしゃY²(わいわい)プラザ」のご報告

1月26日(土)の保護者交流会では、保護者のみの少人数グループで、日常の子育てで感じること、考えていること、悩みなどを、カフェで話すような自由な雰囲気の中で話し合ってもらいました。20分ごとにグループを入れ替えて3回のセッション、最後に、はじめのグループに戻って、参加して感じたことなどを共有しました。インフルエンザ等により当日ご参加が叶わなかった方もおられましたが、12名の参加した皆さまは、どのグループでも交流が深まり、貴重な時間となりました。

(参加者の感想から)(原文で掲載)

- いろいろな保護者の方々のお話をお伺いしている中で新しいことを教えて頂いたり、自分の思いや考えを整理していったりすることができました。わが子と落ち着いて接するための元気をいただきました。
- 数年前の自分が嵐のまただ中にいた時のことを思い出して他の方にアドバイス?したり、ちがう知恵をもっている方に教えられたりで感心したり、でした。一見、悪いことがおこったようにみえることも後でそれが種になり、子どもが成長する機会になったりすることがあるんだなとも思いました。
- 2年次、3年次の方からこの先のお話が聞けるので、良い機会だと思います。親として子どもに接するときに迷ったり困ったりすることもあり、お話させて頂くことで、“待つこと”であったり、親自身の気持ちを見つめなおす方法を聞くことができたりしました。
- 集まった方たちは同じ想いで子育てをされている方が多いなと思いました。将来への不安を抱えている、人付き合いが苦手、家にいてばかり、勉強しない等悩みを共有できて本当に良かったです。
- 同じ想いを持たれている方や、他の悩みを持たれている方の話がきけて、とても参考になりました。人の話を聞いて自分の行動を振り返るいい機会になりました。

特別活動

ホームルーム

日程：3月15日(金) 時間は④ページを参照。

認定：1時間

講座登録

日程：現2・3年次 3月19日(火)・20日(水)

現1年次 3月22日(金)・25日(月)

時間：担任と予約した時間帯

認定：1時間

□ホームルーム・講座登録ともに、④ページを参照してください。

進路支援からのお知らせ

<3 年次生の皆さんへ>

- 3 年次生で進路が決定した人は、必ず担任か進路担当に報告をしてください。高校の卒業要件を満たすことができないと、すでに大学・短大・専門学校に合格、もしくは就職選考で内定していても、卒業は認められませんので注意してください。
- 進路が未決定の人も最後まであきらめず取り組んでください。進路についての相談・支援を引き続き行っています。上記進路担当もしくは担任まで遠慮なく連絡してください。

<1・2 年次生の皆さんへ>

- 単位認定テストもほぼ終わり、1・2 年次生の皆さんは新しい年度にむけての準備期間に入ります。特に 2 年次生は、高校卒業後の進路について、本格的に考える時期にさしかかります。進学か就職か、進学の場合は専攻分野、就職の場合は希望職種について、ある程度の方向を出すようにしてください。
- 3 月から 4 月にかけては、比較的自由な時間がたくさんあります。新しい年度にむけて準備をし、進路についての情報収集も進めておいてください。
- 1・2 年次生対象に進路アンケートを実施しています。まだ記入していない人は担任まで申し出て提出してください。また引き続き進路面談(保護者・生徒とも対象)を行っていますので、希望する人は担任までお申し出ください。

オープンキャンパスに参加しよう

- 1・2 年次生の進学希望者は『オープンキャンパス(学校見学会)』に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特色を確認しましょう。
特別活動認定：2 時間(上限は 10 時間)
必要資料：入試担当者の名刺等、当日参加したことが分かる資料を送付すること
※オープンキャンパスの報告用紙は職員室にあります。

進路ガイダンスの案内

- 下記の日時で進路ガイダンスを行います(1・2 年次生合同)。特に 2 年次生は出席してください。
なお Y チャレンジコース、マイスペースコースはホームルーム内で行います。

日 時：3 月 15 日(金) 12:30～13:15

(教室は当日掲示します)

事務室からのお知らせ〈1月号再掲載〉

新年度在籍手続き

- 2019 年度在籍希望者は「2019 年度施設設備費」の納入と「2019 年度生徒証明書用写真の提出」が必要となります。
- 詳細は 2 月中旬に送付した案内を確認してください。施設設備費納入期限は下記の通りです。必ずお納入してください。
(次年度「休学」を希望する場合も同様の手続きが必要です)

2019 年度施設設備費 (40,000 円) の納入

- 納入期限 : 3 月 13 日(水)
- 納入手続きがない場合、2019 年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし、退学になる場合があります。
- 施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

2019 年度生徒証明書用写真の提出

- 「2019 年度施設設備費」納入の案内とともに送付した証明写真提出用紙(写真貼付用紙)に写真を貼って提出してください。(証明用・背景なし・タテ 3cm×ヨコ 2.5cm・1 枚)
- 提出期限 : 2 月 28 日(木)

YMCA からのご案内

大阪 YMCA では下記の要領で 10 歳～15 歳の方を対象に「2019YMCA カナダキャンプ」を行います。YMCA の海外ネットワークを活かしたアウトドア体験とホームステイができます。ご家族の方で参加に興味のある方は本校事務室までお問い合わせください。詳しいご案内をお渡しします。

期 間 : 2019 年 7 月 27 日～8 月 10 日 (15 日間)

場 所 : カナダ ブリティッシュコロンビア州フォートラングレー

対 象 : 10 歳～15 歳の方

費 用 : 48～50 万円





今月の聖句

主はこう言われる。

「さまざまな道に立って、眺めよ。昔からの道に問いかけてみよ。どれが、幸いに至る道か、と。その道を歩み、魂に安らぎを得よ。」

(エレミヤ書 6 章 16 節)

私たち一人ひとり、それぞれに「道」があります。すごくまっすぐな、それこそ一直線の道の人もいれば、道がありそうで実はなかなか道が見えない人もいるかもしれません。でも、不思議なことにみな、それぞれの道を歩いてきています。しかも当然かもしれませんが、一本の道となっています。自分が道を作ったわけでもないし、道があると思って歩いていったわけでもない。ただ、毎日なんとなく過ごしていたらこういうことになっていた。一本の道になっていたのです。しかしこれまた不思議なことに、その道ではなかったら、私たちの人生はどうなっていたのでしょうか。とすると、これからも毎日毎日過ごしていくことで、道ができていく。「自分が道を作るのではなく、何かが道を作っていくのでは？」ということになります。

私たちの歩みの中では、時には「どの道を歩んだらよいのか」、悩んだり、迷ってしまったりすることもあります。また「こう歩みなさい」と言われても、ついつい反発してしまうこともあります。しかし聖書は「さまざまな道に立って、眺めよ。昔からの道に問いかけてみよ / どれが、幸いに至る道か、と。その道を歩み、魂に安らぎを得よ。」と語ります。

まずは焦ることなく、「さまざまな道に立って眺めてみなさい」、その次に「昔からの道に〈どれが幸いに至る道なのか〉と問いかけてみなさい」、そしてその結果、示された「道を歩みなさい」と。そうすると、「魂に安らぎを得る」と語っているようです。

ただ、一つ忘れてはいけないのは、「さまざまな道に」という部分、つまり「私たちの前にはさまざまな道が備えられている」ということです。その道は誰が備えているのでしょうか。答えは神です。神が私たち一人ひとりに道を準備してくださっています。その道を信頼して歩むこと、それこそが「魂に安らぎを得る」ことになるのではないのでしょうか。

(元日本基督教団吐田郷教会牧師 川俣 茂)



南YMCA「キリスト教委員会」2019-2

